

■「1.27 緊急集会」を開催

全腎協は、入院食事代の引き上げや混合診療につながる患者申出制度の導入、障害年金認定基準や介護保険の見直し等々、透析患者にとって身近な社会保障制度の「改革」が検討されていることをうけ、1月27日（火）、参議院議員会館において「腎臓病患者の医療・生活の崩壊をくい止める緊急集会1.27」を開催しました。

集会には全国から124名の患者や家族が集い、全腎協理事や参加者らから、諸制度改革の動きをくい止め、誰もがどこでも安心して途切れのない医療・介護が受けられる社会の実現を求める要望や想いを訴えました。

厚生労働省からは各担当者が出席し要望に対する回答を受けたのち、与野党8名の国会議員が国会審議の合間をみて激励のあいさつに駆けつけました。

全腎協には、国会議員や厚労省へ患者一人ひとりの訴えを届けたいと全国から2000通にのぼるメッセージが寄せられ、集会終了後、メッセージを一枚ずつコピー印刷しそれぞれの厚労省担当局へ届けました。

*メッセージの一部を集約した「声」および集会にて採択された要望書（別紙）は全腎協ホームページにて掲載予定。



■政府が「医療保険制度改革の骨子」を決定

－入院時食事代は段階的に引き上げる方針－

政府の社会保障制度改革推進本部は、1月13日、▽入院時の食費代引き上げ、▽紹介状なしで大病院を受診する場合の5000円から1万円の定額負担の導入、▽患者申出療養（仮称）の創設、などを盛り込んだ「医療保険制度改革の骨子」を決定し、1月26日に召集された通常国会での関連法案成立を目指すことを明らかにしました。

入院時の食事代については、これまでの1食260円の食事代を、食材費として2016年度から1食360円へ、2年後の2018年度からは1食460円へと段階的に引き上げるとしています。

ただし、低所得者（市町村民税非課税）や1月から始まった難病医療費助成の対象となる「指定難病」患者については、当分の間負担額を据え置くとしています。また、療養病床に入院する65歳以上の透析患者については、今回の引き上げの対象からは外れる見通しですが、透析患者の多くが一般病床に入院（長期含む）している実態から、多くの患者にとって大きな負担増になります。

今後、論戦は国会へ舞台を移し本格化していくこととなります。全腎協では、関係団体と連携しながら国会の動きを注視し、法案成立をくい止めるために引き続き活動していきます。

腎臓病患者の医療・生活の崩壊をくい止める緊急集会1. 27 要望書

私たちは今日、全国の仲間の声を携えこの集会につどいました。

年齢や性別、社会的立場や所得に関係なく、週3回、一日4時間の人工透析を、誰もが受けられるようになり生活できるようになりました。

これまでの活動の中で、私たちは何かをしてもらう立場から、社会の中で何かをすることができる自らの役割と立場を自覚し、透析患者が増えないための啓発活動（CKD）や合併症を予防するための自己管理の推進、通院困難な透析患者の送迎支援など、腎臓病に苦しむ仲間のために、その家族に、腎臓病になるかも知れない人々に向けて、行政や医療関係者らと手を携え活動してきました。

多くの患者が職場や家庭に戻り、社会的役割や自己実現を果たすことができるようになった背景に、国民皆保険制度を礎に、患者・家族はもちろん多くの関係者の長い時間をかけて積み重ねられてきた努力があったことは言うまでもありません。

しかし、今、これまでの生活を支えてきた諸制度の改革案が浮上しています。入院食事代の負担引き上げや障害年金認定基準の見直し等々、このまま改革が進めば「生活ができなくなる」「要介護になり通院できなくなったら行き場がなくなる」など、全国各地で切実な声が広がっています。

腎不全となり介護が必要な状態となっても、誰もがどこでも安心して途切れのない医療・介護が受けられる社会の実現のため、私たちはあらためて次のことを要望します。

- 一. 医療の一環である入院時食事の負担引き上げはしないでください。
- 一. 混合診療につながる患者申出療養制度の導入はしないでください。
- 一. 透析患者および腎移植者の障害年金は2級として継続してください。
- 一. 誰でもどこでも途切れのない医療・介護が受けられる体制にしてください。
 - 2025年の医療提供体制は、地域格差なく要介護透析患者が必要な療養を受けられる入院ベッド（医療療養病床）が確保できるようにしてください。（病床削減・再編、都道府県の権限強化）
 - 要介護透析患者が特養など介護施設を利用できるようにしてください。（週3回通院確保、低所得者のホテルコスト、介護職員不足）
 - 要介護透析患者が治療を継続しながら在宅生活を続けられるようにしてください。（週3回通院確保、民間サービス提供の限界）

2015年1月27日

腎臓病患者の医療・生活の崩壊をくい止める緊急集会1. 27参加
一般社団法人 全国腎臓病

